

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハビー橋本教室		
○保護者評価実施期間	2025年 7月 25日 ~ 2025年 8月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 30	(回答者数) 29	
○従業者評価実施期間	2025年 7月 18日 ~ 2025年 7月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7	(回答者数) 7	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	清潔で心地よく過ごせる環境になっている	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の掃除を丁寧に細かく行っている 毎支援後に机・椅子等の消毒を行い、清潔感が保たれるようしている 支援室内の整理整頓がされており、不必要なものは排除するなどお子様の特性や状況に合わせて行っている お子様に合わせた机・椅子を配備しており、状態に合わせて使用している 	<ul style="list-style-type: none"> 壁や床など汚れやすいところはその都度清掃し、綺麗な状態を保つ 本棚の絵本を適宜入れ替えるようにしていく 本棚の書類、教室内の掲示物を定期的に見直し、整理整頓する 教室内の掲示物を項目ごとに並べ、情報をまとめことで見やすい状態を作る
2	固定化していない活動プログラムが組むことができている	<ul style="list-style-type: none"> お子様に関する意見交換や情報交換などが活発に行われており、話し合いからお子様に合わせた支援を立案、実行している 色々な職員が支援に入る仕組みを作り、多角的な支援が提供できるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的におもちゃの入れ替え等を検討する 他職員の支援を見学する時間を設けるなど、提供する遊びや支援の幅がさらに広がるよう努める
3	日頃からお子さまの状況を保護者様と共有し合っている	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様が話しやすい雰囲気づくりを行っている 来所時・退所時にもお子様の様子について会話することを心掛けている 保護者様と話した内容を職員間でも伝え、教室全体で共通認識が図れるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 面談週間を設定するなど、保護者様との情報共有をより密にできるよう調整するようにしていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	併行利用・移行に向けた支援提供や地域との連携・関わり	<ul style="list-style-type: none"> 地域情報の収集のための行動ができていない 地域との間わりが連携のみとなっており、必要な情報の聞き取りができていない 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園や保育園、近隣の情報収集に努める 集めた就学に関する情報を教室内に掲示し、保護者様が必要な情報を得られるよう工夫する
2	非常災害時の対応	<ul style="list-style-type: none"> 非常災害時における対応や流れの把握が不十分 避難訓練等を実施したことの周知ががきていない 	<ul style="list-style-type: none"> 業務継続計画や安全計画等の内容を再周知し、全職員の理解に努める 訓練の実施について、SNSや教室内掲示物を通して周知を行い、利用者様に実施したことが伝わるようにしていく
3	保護者会等の開催や保護者同士の交流の機会の設定	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会の開催自体がまだ少なく、実施した際の周知が徹底されておらず、利用者様に伝達しきれていないことがあった 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様同士が関わるイベントや保護者会、勉強会などの定期開催を企画していく コノペルの活用と職員からの伝達を徹底し、早めのイベント設定と早めの利用者様への案内を心かける